

農林水産物・食品等に関する 知的財産の保護及び活用

日時 令和7年 2月 4日 (火) 10:30~12:30

会場 弁理士会館 2階 2 AB会議室及びZoomウェビナー

会費 無料

対象 どなたでも

定員 会場60名、ウェビナー500名

世界中で日本食の需要が高まる中、農林水産物・食品等の輸出額は年々増加しており、これら農林水産物・食品等に関する知的財産の保護及び活用がますます重要になってきている。

そこで、農林水産省 輸出・国際局 知的財産課から講師をお迎えして、農林水産物等の海外模倣品の事例紹介や、販路拡大・海外進出にあたって知っておいていただきたい知財関連トピックス等についてお話を伺う機会とする。さらに、弁理士会からも、農林水産物・食品等の付加価値をますます向上させるための知的財産による保護及び活用について講演を行う。

「農林水産物・食品の販路拡大・海外進出においてなぜ知的財産の保護・活用が大切なのか」

農林水産省 輸出・国際局 知的財産課 知的財産戦略班
弁理士 平川 さやか 氏

「海外展開を見据えた知財ミクスによる知的財産の保護及び活用」
農林水産知財対応委員会 第3部会 委員

<申込URL>

<https://www.benrishi-navi.com/f/index.php?id=a9596&type=1>

